

コーディネーターだより

令和7年12月22日 No.5

東京都立府中けやきの森学園校長 相賀 直
特別支援教育コーディネーター

すっかり暦通り寒くなり、クリスマスソングが流れる季節となりました、残すところ数日で、2 学期も終わりを迎えます。2 学期の学校間交流は、どの学部・学年も対面で実施されました。始めの挨拶の時は緊張感があっても、活動をする中で少しずつ打ち解け、友達の活躍を応援したり、お別れの時には見えなくなるまで手を振り合ったりする姿が見られました。交流で出会う機会があったからこそ「人との繋がり」そして「充実感」を児童・生徒が感じることができていました。関係する皆様や学校同士の繋がりを今後も大切にして参ります。



交流および共同学習【学校間交流】

【交流報告①】A部門小学部2年★府中市立白糸台小学校2年生

じゃんけん列車ではじゃんけんをする前に名前や好きなものを伝え合いました。「じゃんけんカード」を使う児童には白糸台小の児童がタイミングを合わせていました。車いすの児童の動きを考えてつながって、列車は見事な安全運転でした。白糸台小のダンス発表ではけやきの森学園の児童も手拍子や身体を動かして盛り上がっていました。「また来年ね!」と言い合って交流を終えました。



【交流報告②】B部門小学部高学年★府中市立府中第四小学校5年生

通りゃんせゲーム（せーのでお手玉を出し、色が合うと関所を通過できるゲーム）を通じて、児童同士が打ち解け合いました。最初は緊張していましたが、交流が進むにつれて笑顔になりました。府中四小の発表「ソーラン節」では、けやきの森の児童が踊り出し、けやきの森学園の発表「それもいいね」のダンスでは、府中四小の児童が手拍子で盛り上がりました。児童同士の自然な繋がりを感しました。



【交流報告③】文化祭 作品展示による交流

学校間交流校の白糸台小学校、府中第四小学校、府中第二中学校、府中東高等学校の皆さんの作品を展示しました。精密なデッサンやカラフルな絵画、手に取って読める文芸誌等がありました。素敵な作品に惹きつけられて、多くの方が足を止め、鑑賞していました。



◆◆◆ お知らせ ◆◆◆

【小学部1～6年生/中学部1・2年生】令和8年度 副籍交流希望調査を配布します

3 学期の始めに副籍交流希望調査を配布します。（地域指定校の継続・決定には各市教育委員会との確認を要するため、この時期に配布しています。）御不明点等がございましたら、遠慮なく特別支援教育コーディネーターへお問合せください。

